

外見変化について

がんやがん治療によって、脱毛、肌や爪の変化、手術による変化など、見た目の変化が起こります。外見が変化することで、他人との関わりを避けたくなり、今まで通りの生活を送りにくくなる方がいます。がんやがん治療による外見の変化への上手に対処し、自分らしく日常生活を送れるようにサポートします。医師、看護師、薬剤師など多職種が連携し、治療しながら安心して過ごせるようにサポートします。

こんなことでお困りではないですか？

- 見た目の変化が辛い、不安だ
- 見た目が変わっても、自分らしく、元気でいるコツを知りたい
- 見た目の変化を理由に、治療を受ける気になれない
- 見た目が変わったことで、周りの人からどのように思われるか気になる
- がんやがん治療によって自分らしさがなくなったような気がする

私たちが相談にのります！

がん相談支援センターでご相談ください。

がん治療による外見変化(脱毛、皮膚や爪の変化、手術(乳房切除/人工肛門/頭頸部手術など)について、専門の担当者がお話を聞いて相談にのります。

説明資料はこちら

がん相談支援センターにて資料を受け取れます。

詳しく知りたい方はこちら

あなたが生き生き



過ごすために



国立がん研究センター
がん情報サービス
「アピアランスケア：
がんの治療による外見の変化とケア」